

2022年6月17日

## 輸送動向について（2022年5月分）

### 1. 輸送概況

コンテナは、新型コロナウイルス感染症に伴う需要低迷の影響等を受け、積合せ貨物、家電・情報機器を除く品目で前年を下回った。

エコ関連物資は、建設発生土の輸送が2021年7月に終了したため前年を下回ったほか、食料工業品は、ビール類の輸送が堅調であったものの、地産地消傾向の進展により清涼飲料水の輸送量が減少し、全体では前年を下回った。自動車部品は、半導体不足および海外からの部品調達困難により各社が生産調整を行った影響等で減送となった。さらには自動車部品の素材原料となる化学工業品、化学薬品も低調に推移した。

一方、積合せ貨物は、2021年10月からのブロックトレイン運転開始等により前年を上回った。コンテナ全体では前年比94.5%となった。

車扱は、石油が新型コロナウイルス感染症の影響緩和により、ゴールデンウィーク期のガソリン需要が増えたことから前年を上回った。車扱全体では前年比101.7%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比96.3%となった。

### 2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,336	1,414	94.5%	2,943	3,096	95.1%
車 扱	478	470	101.7%	1,068	1,057	101.0%
合 計	1,814	1,884	96.3%	4,011	4,153	96.6%

### 3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	78	80	-2	97.5%
	化学工業品	123	132	-9	93.2%
	化学薬品	93	102	-9	91.1%
	食料工業品	215	225	-10	95.8%
	紙・パルプ	167	169	-2	98.4%
	他工業品	95	96	-1	98.5%
	積合せ貨物	238	236	2	100.5%
	自動車部品	41	48	-7	83.6%
	家電・情報機器	25	25	0	100.8%
	エコ関連物資	36	51	-15	70.9%
	その他	226	250	-24	90.6%
コンテナ計	1,336	1,414	-78	94.5%	
車 扱	石油	381	352	29	108.5%
	セメント・石灰石	21	48	-27	42.8%
	車 両	49	47	2	103.6%
	その他	27	23	4	116.6%
	車 扱 計	478	470	8	101.7%
合 計	1,814	1,884	-70	96.3%	

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)